



日本国政府による草の根・人間の安全保障無償資金協力の贈与契約の締結

この度、在クリチバ日本国総領事館は、パラナ州コロラド市所在の「ヴァレドパラナパネマ財団」との間で令和３年度草の根・人間の安全保障無償資金協力の贈与契約を締結しましたので、お知らせします。

１ 案件名：「サンタクララ病院増築計画」

２ 供与額： ８７，６００米ドル
（伯貨４９０，５６１レアル）（９，４６０，８００円）
オンライン署名式： ２０２２年２月２４日

３ 案件概要

本案件は、草の根・人間の安全保障無償資金協力により、ヴァレドパラナパネマ財団が運営するサンタクララ病院の敷地内に新たな病棟を増設するもので、本件協力を通じて、同病院の病床を拡充し、地域住民に対する医療サービスの改善及び健康の維持・増進を図るものです。

サンタクララ病院は、１９７６年、日系人を中心とする地元住民の土地・医療機材等の寄贈により創設されました。現在、コロラド市及び近隣都市の住民計約３５万人に対して高度医療を提供し、また、慈善性の高い市立病院として認知されています。年間約６万人が受診しており、日系人を含め、多くの地域住民が同病院を利用しています。

草の根・人間の安全保障無償資金協力プログラムは、日本国民が納める税金を財源とし、基礎教育、職業訓練、保健衛生、民生環境及び社会福祉の分野において発展途上国の社会発展を支援することを目的としています。



署名式の様子



メディアによる取材

問合せ先：在クリチバ総領事館経済協力班
 電話 (41)3322-4919 e-mail: instituto.apc2015@gmail.com